

DAS VERGNÜGEN DER
KAMMERMUSIK

室内樂の

愉しみ

TSUZAKI MUTSUMI

KYOTO PHILHARMONIC CHAMBER ORCHESTRA

NAGATA MITSUO



通 崎 睦 美 コ ン サ ー ト
今、甦る！ 木 琴 デ イ ズ

番外編

A program 色とりどりのアンサンブル
ゲスト：京都フィルハーモニー室内合奏団メンバー

B program ギターと共に
ゲスト：永田参男（ギター）

2020 7.31 金

Program	回数	開演	開場	開始
A program	第1回	12:40	13:00	開演
	第2回	14:40	15:00	開演
B program	第3回	16:40	17:00	開演
	第4回	18:40	19:00	開演

各60分
4回公演

京都文化博物館 別館 ホール

企画・主催：通崎睦美

協力・お問合せ：京都フィルハーモニー室内合奏団 075-212-8275 office@kyophil.com

通 崎 睦 美 コ ン サ ー ト

今、甦る！ 木 琴 デ イ ズ

番外編

2014年から年に2回開催してきた、通崎睦美コンサート「今、甦る！木琴デイズ」。2020年5月27日に予定していた vol.13 は新型コロナ感染予防に伴う自粛要請により残念ながら延期せざるを得なくなりました。

コロナ終息後の「新しい生活様式」においても、演奏会を愉しむ文化が失われないようにとの思いを込めて、番外編を企画しました。

〈Aプロ〉では、京都フィルハーモニー室内合奏団から7名の奏者にご出演いただき、〈木琴+ファゴット〉のデュオ、〈木琴+ヴィオラ+コントラバス〉のトリオなど、様々な編成で、色とりどりの音色をお届けします。〈Bプロ〉は、ギタリスト・永田参男さんとのデュオによる爽やかな音色の60分です。

感染には充分気を付けて、是非お出かけください。

- 座席は、通常の半数、100席限定です。
- 各公演の間に十分な換気を行うため、開場は各公演の20分前となります。密にならないよう気をつけてお待ちください。
- マスクの着用をお願いします。
- クラシック音楽公演運営推進協議会等が定めるガイドラインに沿って運営します。演奏会当日の状況により、変更事項が生じる可能性があります。ご了承いただければ幸いです。

使用楽器 木琴：ディーガン・アーティスト・スペシャル・ザイロフォン No.266 (1935年、1962年改造 ディーガン社・アメリカ製)

A program 色とりどりのアンサンブル

ゲスト：京都フィルハーモニー室内合奏団メンバー

- チャールダシュ モンティ / 西邑由記子編
- 雨に濡れても バカラック / 西邑由記子編
- オブラディ・オブラダ レノン & マッカートニー / 西邑由記子編
- 宵待草 多忠亮 / 西邑由記子編
- パレスチナのこどもたちのかみさまへの手紙 高橋悠治
- 〈3声〉のインヴェンション より バッハ / 林光編
- 2重奏ソナタ K.292/196c モーツァルト
- クレズマー・ダンス組曲 伝承曲 / 野田雅巳編

B program ギターと共に

ゲスト：永田参男 (ギター)

- チャールダシュ モンティ / 藤井敬吾編
- タンゴの歴史 より ピアソラ
- ソナタ K.380/L.23 スカルラッティ / 永田参男編
- 庭の千草 アイルランド民謡 / 野田雅巳編
- 7つの肖像 より 二橋潤一
- モーゼ幻想曲 バガニーニ / 永田参男編 他

DAS VERGNÜGEN DER KAMMERMUSIK

photo_TADAAKI NAKAGAWA

2020 7月31日 (金)

program
A program 第1回公演 12:40開場 13:00開演
B program 第2回公演 14:40開場 15:00開演
A program 第3回公演 16:40開場 17:00開演
B program 第4回公演 18:40開場 19:00開演

入場料
一般 前売 2000円
当日 2500円 (各公演 100席限定)
全自由席 / 消費税込み 未就学児童入場不可

チケット販売
イープラス eplus.jp <https://eplus.jp/>
(スマートフォン/PC/Famiポート)
京フィルチケットセンター 075-212-8277
※メールでチケット予約可 ticket@kyophil.com

協力・お問合せ：京都フィルハーモニー室内合奏団 075-212-8275 office@kyophil.com

通崎睦美 木琴

1967年京都市生まれ。京都市立芸術大学大学院音楽研究科修了。常に作曲や編曲の委嘱を活発に行い、独自のレパートリーを開拓。ピアノ、ヴァイオリン、アコーディオン、箏リコーダーを始めとする様々な楽器やダンスとのデュオ、マリimba・トリオ、室内楽やオーケストラとの共演など、多様な形態で演奏活動を行っている。2005年2月、東京フィルハーモニー交響楽団定期演奏会(指揮/井上道義)で、木琴の巨匠平岡養一氏が初演した紙恭輔「木琴協奏曲」(1944)を平岡氏の木琴で演奏したことをきっかけに、その木琴と約600点にのぼる楽譜やマレットを譲り受けた。以後、演奏・執筆活動を通して木琴の復権に力を注いでいる。2018年4月には、ニューヨーク州立大学オスウィゴ校の招きで渡米。当大学をはじめニューヨーク州郊外の各地でコンサートやマスタークラスを行った。また、2000年頃よりアンティーク着物の着こなしが話題となり、コレクションやライフスタイルが様々なメディアで紹介されている。CDに「1935」「スパイと踊子」他、著書に『天使突破一丁目』(淡文社)、『木琴デイズ 平岡養一「天衣無縫の音楽人生」』(第二十四回吉田秀和賞、第三十六回サントリー学芸賞(社会・風俗部門)受賞、講談社)他。

京都フィルハーモニー室内合奏団 (Aプロ)

1972年結成。一人一人がソリストの個性派揃いの室内オーケストラ。「クオリティは高く、ステージは楽しく」をモットーに活動。クラシックはもとより、様々なジャンルの音楽をセンスある編曲で届けている。内外のクラシック演奏家との共演を行う一方、異分野で活躍する俳優、狂言師、タレント、落語家などの共演も多い。2000年よりNPO(特定非営利活動)法人となる。2002年10月イタリア公演を実施し好評を博す。平成14年度京都新聞大賞文化芸術賞、平成28年度佐川吉男音楽賞奨励賞他各賞受賞。本公演の出演は、森本真裕美(ヴァイオリン)、馬場順子(ヴィオラ)、佐藤馨(チェロ、客演)、上野泰歳(コントラバス)、松田学(クラリネット)、田中裕美子(ファゴット)、越川雅之(打楽器)。

永田参男 ギター (Bプロ)

17歳の時にギタリスト・作曲家の藤井敬吾氏に出会い、クラシックギターを始める。大阪音楽大学短期大学部音楽専攻科ギターコースにて、ギター・作曲法・指導法等を学ぶ。翌年、イギリス・ロンドン市立ギルドホール音楽院に留学する。ギターを藤井敬吾、ロバート・ブライトモアの両氏に師事。フラメンコギターを伊集院貞敏氏に師事。現在、吹田市と高槻市でギター教室を主宰しながら、各地で合奏の指導やコンサート等を行っている。吹田ギターアンサンブル、高槻ギタークラブ講師。京都ギターセミナー事務局。マンドリンオーケストラ・ギルドメンバー。



【交通案内】

- 地下鉄「烏丸御池駅」下車、5番出口から三条通を東へ徒歩3分
- 阪急「烏丸駅」下車、16番出口から高倉通を北へ徒歩7分
- 京阪「三条駅」下車、6番出口から三条通を西へ徒歩15分
- JR、近鉄「京都駅」から地下鉄へ
- 市バス「堺町御池」下車、徒歩2分

京都文化博物館
別館ホール(京都市中京区三条高倉)

design_TAKASHI TANIMOTO